



R8年度

経営者・経営幹部層向け

未来設計アカデミー

自社らしさを活かした事業戦略とイノベーションの成功要件

よくある悩み

- △ 事業環境の変化で戦略が見直せない。
- △ 新たなビジネスモデルの作り方が難しい。
- △ 変革に向けた具体的なプランが描けない。

受講のメリット

- 事業環境や新たな市場探索スキルが身につく。
- ビジネスモデルの構造的理解・設計が可能になる。
- 変革に向けた具体的なプランを実行・推進できる。

講座概要

- 対象：経営者、経営幹部層
- 受講料：40,000円
- 募集締切：9月8日(火)まで
- オリエンテーション：オンライン
9月15日(火) 16:00～17:00
- 日時：1回目:10月8日(木)
2回目:10月29日(木)
3回目:11月26日(木)
- 時間：9:30～17:30（全回共通）
- 場所：宮崎県ソフトウェアセンター
宮崎市佐土原町東上那珂字長谷水
16500-2
- 定員：20名
- 準備物：PC・メールアドレス

主催

宮崎県総合政策部産業政策課

実施

株式会社宮崎県ソフトウェアセンター
宮崎市佐土原町東上那珂字長谷水16500-2

電話：0985-30-5050

メール：kensyu-support@miyazaki-nw.or.jp

変革期を勝ち抜く、自社の『次世代ビジネスモデル』を描き出す

事業環境の変化を踏まえ、自社のビジネスモデルを構造的に捉え直し、次世代の成長戦略を構想します。実際の企業ケースを題材にした実践的な学習と深いディスカッションを通じ、自社の課題解決に向けた多角的な視点とヒントを獲得します。

講座の流れ

【事前課題】 各回の受講前に、ケース分析やフレームワークの記入など、事前学習が必要となります。

1回目 戦略・ビジネスモデルの基本を、ケースを通じて理解する

優れた戦略の条件とビジネスモデルの基本構造を学ぶ。
テクノロジーを活用した事業機会の探索プロセスや、新規事業立ち上げにおける顧客獲得の要諦を理解する。

▼ 課題実施

2回目 環境変化を踏まえ、事業機会の選択肢を拡張する

環境変化が自社事業に与える影響を分析し、イノベーション実現の壁をどう乗り越えるかを学ぶ。
自社が取り得る新たな成長に向けた「戦略オプション（選択肢）」を広げる。

▼ 課題実施

3回目 現状と将来のギャップを特定し、乗り越え方を押さえる

自社の「次世代ビジネスモデル（ありたい姿）」を描き、現状とのギャップを特定する。
さらに、変革実行の難所を踏まえ、実行に向けた土台を固める。

過去の受講生のリアルな声



- 「受講内容は実践に直結しており、自社戦略との繋がり（事業計画書作成や助成金審査などにも活用できる内容）を感じました。」
- 「これまで直感と勢いで走ってきた事業を、研修を受けて理論と再現性のあるフレームで捉えなおすことができました。」



講師

山口 英彦 氏

株式会社EXABIO
代表取締役

東京大学卒、LBS修了。BCG等経てグロービスへ。現在は企業のイノベーションパートナーとして成長戦略立案等を支援。

申し込み方法

右の2次元コード
からお申し込み
ください！
定員に達し次第終了



運営

ひなたMBA事務局（株式会社宮崎県ソフトウェアセンター）
宮崎市佐土原町東上那珂字長谷水16500-2

TEL：0985-30-5050
MAIL：kensyu-support@miyazaki-nw.or.jp